

## 平成21年度「市長への手紙」年報（概要）

### 1 受理状況

	通数	内容別件数
手紙・FAX	800	1,164
メール	523	695
合計	1,323	1,859

平成20年度と比較すると、手紙・FAXが53通、メールが31通減少しました。

#### (1) 局室別受理状況

上位5局で、全体の49.9%を占めています。

- 1位 環境局（215件）、2位 建設局（190件）、3位 健康福祉局（188件）  
4位 教育委員会事務局（181件）、5位 まちづくり局（153件）

#### (2) 内容分類別の状況

内容別1,859件のうち、要望が57.9%（1,076件）、苦情が27.1%（503件）、提案が8.0%（148件）となっています。

#### (3) 内容内訳別の状況

- |                  |  |
|------------------|--|
| 1位 道路管理・占用（112件） | ・道路上・駅周辺の違法広告看板の取り締まり、植木など私物の道路占用についての苦情             |
| 2位 保育園・幼稚園（105件） | ・待機児童の解消、保育園の増設、入所選考基準の改善<br>・新型インフルエンザ流行時の保育についての要望 |
| 3位 道路改良・補修（91件）  | ・道路や歩道の補修、歩道の確保、段差解消の苦情や要望                           |
| 4位 学校教育（87件）     | ・中学校への給食導入の要望 ・学校教育に対する提案                            |
| 5位 公園（80件）       | ・公園の活用の提案（ボール遊び、耕作等）<br>・生田緑地噴水広場について                |

#### (4) 性別・年代別

性別 男性655、女性473、不明195

年代別 1位：30代、2位：40代、3位：60代（不明を除く。）

### 2 回答状況

内容別1,859件のうち、処理結果が、要望等に対応した意見、施策や事業に反映又は参考にした意見が81.4%（1,513件）となっています。

#### 【要望等に対応した主な案件】

- ・「歩道橋の下りに点字ブロックがないため、危険な思いをした。自分たち盲人には下りの階段の場所に点字ブロックがないと困る。点字ブロックを設置してほしい。」  
→対応「立会を行い、要望内容等詳細を聞きとり、今年度中に指摘された位置（計5箇所）に視覚障害者誘導用ブロックを設置することで了解を得た。」（多摩区役所）
- ・「今後の嫌煙権のあり方について聞きたい。公衆浴場をよく利用する。子供の目の前でもうもうと煙が上がっており、風呂上りのほっとする時なのにいつもいやな思いをいっている。県の条例適用で変わっていくものと期待しているが、川崎市としての指導方針、計画があるなら教えて欲しい。」  
→対応「神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例では、公衆浴場は第1種施設として、公共的空間を禁煙とするものとしている。本市としては、神奈川県とも協力しながら、川崎浴場組合連合会等を通じて、各加盟浴場へ条例周知のパンフレット等を配布していくなど普及啓発に努める。」（健康福祉局）